



雨引の里と彫刻&自然環境

雨引の里と彫刻の会場を自然環境の視点から見てみましょう。この地は宮城県と福島県の県境から発する阿武隈山地の最南端に位置します。本州のほぼ中央の東端です。

かつて、縄文の人々は広くこの地に生活していました。その痕跡が周辺から出土した先縄文式土器から証明されます。また、6,000年ほど前、この地は太平洋が迫った波打ち際でした。私達の先祖はこの地で豊かな恵みを受けて生活していたのです。

彫刻展開催期間中は自然環境が最も目まぐるしく変化する時期です。山桜が芽吹く頃は山地一体が萌黄色に染まります。野鳥たちは渡りの幹線コースとしてこの地を利用します。人々は大地を耕し水を引き、一年の恵みを植え付けます。

自然の輪廻と綿々と続く人々の生活。作品はこの空間を見事にとらえられるか？

環境省 環境カウンセラー・茨城県環境アドバイザー
石井省三

- ★ 会期中、展示会場の自然観察等に於けるトピックスを、インフォメーションセンターにご用意しています。お立ち寄り下さい。
- ★ バスツアーに石井省三さんが同伴して、自然観察会も併せておこないます。

- 注意事項**
- ★ 全行程約15km、所要時間は車を使った移動で約3時間です。
 - ★ 設置場所の中には山林など、歩きにくい箇所もありますので、足下にはご注意下さい。
 - ★ 地権者や地元の方々のご協力により設置場所をお借りしています、車での通行や、私有地に入られる場合には、十分ご注意下さい。
 - ★ 悪路や道幅の狭い道路での運転にはご注意下さい。
 - ★ 展示会ガイドマップ、芳名帳、出品目録及びカタログ等の関連資料はインフォメーションセンターにあります。
 - ★ 展示会用の無料貸し出し自転車は、インフォメーションセンターに用意してあります。

インフォメーションセンター
大和ふれあいセンター「シトラス」1F
午前9:00～午後5:00
Tel.090-7223-1248(受付直通)

- 推薦コース →
- 徒歩 - - - - -
- トイレ
- パーキング

